

# Economic

## タナカホーム(八戸)優秀賞

省エネに優れた住宅、2年連続入賞



「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2017」で優秀賞を受賞したタナカホームの金田一光徳社長＝29日、デリー東北新聞社

総合的な省エネルギー性に優れた住宅を表彰する「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2017」(日本地域開発センター主催)で、住宅の新築やリフォームなどを手掛ける八戸市のタナカホーム(金田一光徳社長)の3商品がそれぞれ優秀賞を受賞した。同社の入賞は昨年続き2度目。

「ハウス・オブ」は毎年開かれ、17年度は全国から応募のあった215件の中から、大賞4件、特別優秀賞63件、優秀賞137件が選ばれた。

同社の商品は、太陽光による自家発電や省エネ設備の導入、高い断熱性能が特徴。基礎部分の断熱や換気システムの強化、普及活動などが評価された。

29日、デリー東北新聞社を訪れて受賞を報告した金田一社長は「自然エネルギーを取り入れる仕組みや災害時に役立つ工夫に取り組み、時代に適応した商品づくりで大賞を狙いたい」と今後の抱負を語った。

(田中周菜)